

## な

【なかったことにしてください】

【中の人などいない】

【茄子塾生】

【ナツ派】

【夏休み】

【名無しさんのレスが読めるのは2chだけ!】

【斜め上に行く】

【何が嫌いかより何が好きかで自分を語れよ!】

【何もない】

【何をするだァー】

【なますてまそ】

【なんかかわいそうっすね/一部の連中だろう】

【なんだか知らんが、とにかくよし!】

【な、なんだってー!!】

【何...だと...?】

## に

【NEET】

【肉厨】

【二宮清純 / 談】

【ニヤニヤ】

## ぬ

【ヌハ】

【ぬふう】

## ね

【ネタバレ：イカ娘可愛い】

【ネタバレ：ゴレイ又登場】

【ネット広（ネットは広大だわ）】

## の

【ノートン先生】

【ノルマン効果】

---

## な

## 【なかったことにしてください】(なかったことにしてください)

チャンピオン『樹海少年ZOO1』において使用された、少年漫画史上最高のおわびコメント。

作者：漫\$画太郎はそれまで単行本一冊分以上におよぶストーリー進行をこのセリフ一つで全てキャラにし、次ページから何事もなかったように別の話を書き始めるという離れ業を成し遂げた。

この事実は多くのチャンピオン読者の驚嘆、および喝采を浴び、以降作者が何をやっても許される存在であることを印象付けた

### 関連：

## 【中の人などいない】(なかのひとなどいない)

「中の人も大変だな」に対し「中の人などいない！」と返す、お約束のネタ。2003年初頭から2ch全域で流行。吉田戦車の『感染るんです』が元ネタだと思われているが、『感染るんです』でのセリフは「下の人などいない！」でありよく誤解されていた

発祥は野球板のトラッキースレ。

<http://sports.2ch.net/base/kako/1020/10201/1020176536.html>の76および270。当初は人の入ったぬいぐるみ等に対して実況版で使用されていた。

### 関連：

## 【茄子塾生】(なすじゅくせい)

『怪奇千万！十五郎』（作・川久保栄二。週刊少年サンデー）

スレ住民の事。単に塾生とも言われる。

茄子は主人公十五郎の外見から、塾は十五郎が塾長だった事が由来。

別にこの漫画のファンの事では無いので勘違いしないように。

一応、塾長は作者・川久保だが、塾生が崇めているのは【[先生](#)】である。

初めは漫画に突っ込んだり、縦読みを投下したりするだけだったが

末期には【[156](#)】を描き直したりSSを書いたりしていた。

### 関連：[【先生】](#)

## 【ナツ派】(なっぱ)

2chにおけるナツパの超偏執的熱愛者の総称。

ドラゴンボールにおける最強キャラはナツパだということを信念に持ち日夜ナツパの魅力について語り続ける。

一応公式の解説書であるドラゴンボール大全集に掲載されたナツパの戦闘力は4000なのであるが、

ナツパの戦闘力が4000より高いことを主張することが、ナツ派の重要な活動の一つとなってい

る。  
よく浮上するナツパ戦闘力説には、7800説、4800説、6000説などがある。

**関連：**

## 【夏休み】(なつやすみ)

(1)

夏の長期休暇。主に学生が享受する。

この時期は2ちゃんねる全体にヒマをもてあました厨房が殺到し、板全体が荒らされやすい。冬休みや春休みも厨が湧きやすいが、休み期間がもっとも長い夏が一番やっかいだ。

(2)

[【終わらない夏休み】](#)の略称。

チャンピオン系スレやネタスレで多用される。  
虐殺や解剖、陵辱といったダークな展開が始まると「また夏休みですか！」と住人たちは(((( ; ° ° )))がぐぐる。もっとも最近では、そうした『夏休み』っぽい展開を喜ぶ者も出てきている。

**関連：** [【終わらない夏休み】](#)

## 【名無しさんのレスが読めるのは2chだけ!】(ななしさんのれすがよめるのはにちゃんねるだけ!)

以前の少年漫画板のデフォルトの「名無し」のこと。

ジャンプの柱にたまに書いてある [【先生の漫画が読めるのはジャンプだけ!】](#)を皮肉ったもの。

少年誌では後発だったジャンプは有名な漫画家はすでに抑えられており新人を育成するしかなく、苦勞して育てあげた新人に逃げられないよう編み出した苦肉の策だったようだ。昔の経緯はともかく、その評価は漫画好きの間では最低に近い。

**関連：** [【先生の漫画が読めるのはジャンプだけ!】](#)

## 【斜め上に行く】(ななめうえをいく)

出典は『レベルE』(富樫義博)  
クラフト親衛隊長が、彼の保護対象であり宇宙最大の性格破綻者である「王子」を評して言ったセリフ  
「あいつの場合に限って常に最悪のケースを想像しろ。奴は必ずその少し斜め上に行く!!」。  
転じて、糞な漫画を描く作者の構想が、読者の否定的な予想をさらに超えることを指す。



参考：奈落の逃亡回数  
犬夜叉スレテンプレより抜粋

Q・奈落の逃亡回数を教えてくれ！

A

- 1 . 6 巻...P102 弥勒の回想シーンにて (『逃れ去った』との記述あり)
  - 2 . 7 巻...P104 ~ 105 殺生丸の攻撃をかわし逃亡 (この巻から本格的に登場)
  - 3 . 8 巻...P65 瘴気に紛れ逃亡 犬曰く「ちくしょう...とり逃がした...」
  - 4 . 1 1 巻...P157 瘴気ぶちまけ逃亡
  - 5 . 1 2 巻...P48 ~ 52 かごめの破魔矢で身体バラバラ、瘴気ぶちまけ逃亡
  - 6 . 1 3 巻...P38 ~ 40 身体組み替え後、瘴気ぶちまけ逃亡
  - 7 . 1 6 巻...P67 ~ 69 神楽神無引き連れ、犬達を挑発した後に逃亡
  - 8 . 2 2 巻...P93 ~ 94 風の傷を結界で防御後、瘴気ぶちまけ逃亡
  - 9 . 2 3 巻...P62 ~ 64 殺犬兄弟の攻撃に敗れ、瘴気ぶちまけ逃亡
  - 1 0 . 2 9 巻...P22 白霊山崩壊と共に脱出 (アニメだと、逃げる為に浮上している描写あり)
  - 1 1 . 2 9 巻...P56 殺生丸の攻撃で身体バラバラ (新しい身体を試した) 後、逃亡
  - 1 2 . 3 3 巻...P128 ~ 132 P136 ~ 140 殺犬兄弟の攻撃に敗れ、ワープして逃亡
  - 1 3 . 3 4 巻...P129 本人が逃げた描写は無いが、岳山人が「わしの体内の守り石を奪って“逃げた”...」と証言している
  - 1 4 . 3 4 巻...P163 ~ 165 桔梗の破魔矢で身体を砕かれた後、瘴気ぶちまけ逃亡 弥勒曰く「奈落...逃げたか...」
  - 1 5 . 3 6 巻...P104 犬の金剛槍破を受けた後、かごめの破魔矢をワープで回避して逃亡
  - 1 6 . 3 6 巻...鬼の腹の中からの犬かごタッグ攻撃から逃れ、逃亡 犬曰く「ちくしょう 奈落...逃げやがったか...」
  - 1 7 . 4 5 巻...P32 犬の追撃回避後に逃亡 七宝曰く「行ってしもうた...」
  - 1 8 . 4 5 巻...P174 ~ 175 弥勒の捨て身の風穴攻撃から逃れ、逃亡 鋼牙曰く「逃げやがった...」
  - 1 9 . 4 7 巻...桔梗に重傷を負わせた後に逃亡
  - 2 0 . 5 0 巻...珊瑚の新生飛来骨により、痛手を受けて逃亡
  - 2 1 . サンデー本誌2007年27号 かごめの破魔矢をワープで回避して逃亡 かごめ曰く「逃げた」
  - 2 2 . かごめを人質にするも、琥珀に邪魔をされ、犬にばらされ逃亡  
+ . 映画 鏡の中の夢幻城ラストにて、琥珀を引き連れ逃亡
- 公式逃亡回数..... 2 3 回

**関連：**

## 【何をするだァー】(なにをするだァー)

正確には「なっ！何をするだァー ッゆるさんッ！」  
ジョジョの奇妙な冒険第一部の主人公ジョナサン・ジョースターの愛犬ダニーにディオ・ブランドーが膝蹴りを喰らわせた際のジョナサンの台詞。  
雑誌掲載時何をするんだァーだったが、単行本では何をするだァーになっており、あれはジョナサンの驚きの大きさを表しているのだと解釈する者もいた。  
第1刷が発行された1987年からこの話題がジョジョファンの間で絶える事は無かったがファントム・ブラッド編と銘打って出された文庫版で「何をするんだァー」に改訂されていた為に  
「この台詞は誤植である」と長年の議論に蹴りが付く事となった

関連：

## 【なますてまそ】(なますてまそ)

『霊長類最強伝説ゴリ夫』初代スレの634にて  
2chでは非常に珍しいゴリ夫擁護のレスがなされたが、  
「ゴリ夫 = 完全なるクソ」が常識、当然の認識となっていた  
スレの住民が、思わず縦読みしたもの  
ちなみに原文は以下の通りである

634 名前： 投稿日： 02/03/21 02:14 ID:8CU4mdsk  
なんかみんな否定的な意見ばかりだな・・・。  
まあ、キャラの書き分けが出来ていないのは確かだな。  
すぐに新キャラが使い捨てられるのももったいないと思う。  
て言うか格闘漫画には欠かせない主人公のライバル的存在が未だに出ていないのが何とも・・・。  
まあ、それでも俺は普通に面白いと思うけど。  
そりゃバキや一步とかと比べたら落ちるけど、ジャンプの某マンガに比べたら・・・。

関連：[【ヒョンヒョロ】](#)[【ウス! ドッ!】](#)

## 【なんかかわいそうっすね/一部の連中だろう】(なんかかわい そうっすね/いちぶのれんちゅうだろう)

元々は週刊少年サンデー連載『MAR』（作・安西信行）AKT . 135で  
敵の上位クラス・ナイトであるキメラが語った過去に対する主人公側の発言。

「キメラ（女）の婚約者は敵組織の下っ端で前回のウォーゲーム敗北を機に足を洗う。  
2人で慎ましく暮らしていたが結婚式の最中に婚約者が残党狩りに連行される。  
キメラは帰らぬ夫を待ち続けていたが敵組織に関わった人間として自身も残党狩りの対象に。  
人間を憎むようになったキメラは復活した敵組織に入る。」  
という敵の身の上を聞いての反応なのだがこの程度で華麗にスルー。

民衆が敗者（それも更生した人間）を一方向的にいたぶっていたという  
今回のウォーゲーム後にも起こるかもしれない問題についてもっと深刻に考えるべきだろうに  
いくらなんでもその反応は軽すぎるだろうということ。

的外れな擁護や恥ずかしい誤爆、哀れみを禁じえない発言等を軽く流したいときに  
なんかかわいそうっすね 一部の連中だろう、と続けてレスすることで効果を発揮する。

以下、MARスレからの引用

Q . 結婚式当日、新郎の過去の罪を恨む民衆によってその幸せを奪われた女性。  
さらに、新郎を殺した民衆は彼女自身をも拷問し、その身はとても女性とは思えなくなってい  
た。  
そんな不幸を、女性を薬物づけにしてゲットした鬼畜王ジャックさんは何と評したでしょ  
うか？

A . .....なんか、かわいそうっすね.....



## 【何...だと...?】(なん...だと...?)

「BLEACH (作: 久保帯人)」において頻出のフレーズ。  
語感の通り突発的な状況、予想外の出来事などに遭遇した場面で当事者が発する言葉である。  
バトル漫画であるBLEACHでは主に敵対している戦闘相手が予想以上の能力を発揮したときに対して使用される。

(例: 最大技を浴びせたが無傷、全速力で逃亡したが追いつかれる、脅威的な再生力を見せ付けられる等)

決して珍しい言葉ではないのでバトル漫画以外のあらゆる漫画の使用されている。

しかし、ことBLEACHにおいてはことあるごとに、そして必要以上に多用され傾向が窺える。

- ・ 強敵と認識し、何度も覚悟を確認した上でその陣地へ乗り込んだにも関わらず、相手の能力を見て
- ・ 相手は只のネズミで無いから細心の注意を持って当たれと仲間から念を押されてるにも関わらず、相手の能力を見て
- ・ 一度手を合わせ、適わないと痛感し、後日改め万全の体制(修行や心構えを改め)で望んだにも関わらず、相手の能力を見て

などなど、決死の覚悟、油断の無い迎撃体制、万全と思われる心構え等を持ってしても相手の予想以上の能力に対しては

兔に角この言葉が発してしまう。その為読者からは一種のネタとして捉えられ、他の漫画でも見られるにも言葉にも関わらず、「何...だと...?」といえは「BLEACH」のネタと認識されている。

## 関連: [【大した奴だ】](#)

---

に

## 【NEET】(にーと)

『ワールドエンブリオ』(森山大輔・作)の主人公の兄貴分が属する組織の、森山大輔総合スレにおける呼称。

正しい名称はN . E . F . Tと言い、かなり大きな通信系企業で、本社ビルも立派なものである。

しかし、ある住民が「NEFTをニートと読んでしまった」と発言して以降、住民の殆どがNEET、若しくはニートとしか呼ばなくなった。

関連:

## 【肉厨】(にくちゅう)

歴代スレに現れたキン肉マンに異常なほどに執着する厨のこと。  
世代局地的なヒットであったキン肉マンを、さも地球規模でヒット作であると考え同意を求める姿は、哀れかつウザったい

作品の連載時期からして、相当の年配であると予測されるがそれをまったく感じさせない。「大人になんかならないぞ!」という強い意志から厨の名を冠された。

類似語に「亀厨」「ドラゴンボーイ」などがある。

肉厨の吐いた伝説の名ゼリフ

「それでもそれでも肉はすごいんだアアアア、肉はあの頃すごかったんだよオオオ

黄金期言いいいい キン消しイイイイイイイ!!!!!!」

「ワンピに肉が負けましたー

だってワンピの時代はコミックバブルかぶってたんですよー

かんべんしてくださいよー

に対するツッコミ。

「バカじゃねーの!!!」

**関連：**

## 【二宮清純 / 談】(にのみやせいじゅん / だん)

スポーツジャーナリストとして活動している二宮清純が原作者となって週刊チャンピオンを中心に、アテネ五輪に出場する選手達のエピソードを漫画化した『Athlete』（作画：井上正治）内で、[二宮清純 / 談]がやたら使われていたため、面白がってレスの最後に[二宮清純 / 談]をつけるようになった

**関連：**

## 【ニヤニヤ】(にやにや)

少年サンデーの賭博漫画「ギャンブルッ!」の主人公「マサル」の事。駆け引きや確率論などを遥かに超越し、「流れ」を読む事であらゆる賭博に勝ち続ける...というより電波な台詞を吐いて博打すれば最後には何故か勝つ小学生「マサル」が日常生活から勝負時&電波台詞を吐く時まで常にしまりの無い笑みを浮かべてる事から「ニヤニヤ」と称されるようになった。

主な台詞は「ギャンブルは怖いんだよ(ニヤニヤ)」「流れが来たよ(ニヤニヤ)」「ギャンブルは、こっちが勝つか、相手が負けるかいつでも二分の一(ニヤニヤ)」等。

**関連：**

---

ぬ

## 【ヌハ】(ぬは)

バガボンドの主人公、宮本武蔵の親友の本位田又八のこと。手書きで「又ハー」と言っているシーンの文字がどう見ても「又ハー」と叫んでいるようにしか見えないので、こう呼ばれることになった。作中の彼のヘタレ臭さと相俟って、まさに又八に相応しいあだ名だと言われている

関連：

## 【ぬふう】(ぬふう)

『シグルイ』第六景に登場した舟木兵馬・数馬の双子の兄弟が、色宿で男娼相手に同時にイッた時に発した台詞。同じ顔した大男が二人並んで同時にイッた絵面のあまりのインパクトに、たちまちスレ内で話題になった。なおこの作者、それをギャグではなく大真面目にそれを描いてる。

関連：

ね

## 【ネタバレ：イカ娘可愛い】(ねたばれ：いかむすめかわいい)

チャンピオンで連載中の『侵略！イカ娘』（安部真弘）スレで頻繁に用いられるネタ。チャンピオン発売日の前日にネタバレ。発売日には来週のネタバレ。時には数ヵ月後のネタバレとして書き込まれる。どこのスレでもネタバレというものは嫌がられる傾向にあるが、毎週のようにお馬鹿で可愛い海からの侵略者『イカ娘』に心を侵略されてしまったスレ住人にとって分かりきっていることである為、全くネタバレにならない。基本的には以下の流れ  
ネタバレ：イカ娘可愛い

イカ娘が可愛くない可能性もあったのに絶対許さない

いや、そのりくつはおかしい

また、同誌で連載中の『Damons』（米原秀幸）の主人公・ヘイトも毎週安定して格好良い為、ネタバレ：ヘイト格好良い  
といった感じで使われていたりする。

```

      . . .
     / / \ \
    / / \ \
   < .,f ' . ' i.,_ >   <ネタバレなんてひどいでゲソ！！
   ハハX_, ,_メハハ
     |io "" o!|
    ,^ニニ//\ ( ) / >、ニニ^、
   < < // |o、 / | |||
   < | || | | \ . | || | <
     \ < X二) (二X > '
     ≡,ハ} {^ ≡.
     ) (
     V \f

```

**関連：** [【ネタバレ：ゴレイヌ登場】](#) [【裸祭り】](#) [【まなみ鬼畜バレ】](#)

## 【ネタバレ：ゴレイヌ登場】(ねたばれ：ごれいぬとうじょう)

「HUNTER×HUNTER」スレ定番の嘘バレ。  
バレスレでは毎週たくさんの嘘バレが貼られているが、  
その中でいつも「ゴレイヌが登場して次週に続く！」というオチの嘘バレが、毎週必ず貼られる。  
展開がそこそこ上手く、これが本バレかと期待するとゴレイヌが出てきて、  
なんだいつものやつかとかっかりするパターンが繰り返されている。

ゴレイヌがG I編登場し、もしかしたら無敵なんじゃないかとスレ内で再三言われてたりする  
キャラである事と、  
嘘バレの書き手が上手い事から、ゴレイヌバレを期待する住人も出ている。

**関連：** [【ネタバレ：イカ娘可愛い】](#) [【裸祭り】](#) [【まなみ鬼畜バレ】](#)

## 【ネッ広（ネットは広大だわ）】(ねっこう)

ネット上における、(主にダメな方向に)規格外な発言・存在に対して  
「こんな変わったヤツがいるとは、ネットの世界は広いわ」という呆れ気味の感嘆に使われる言葉。

語源は攻殻機動隊(士郎正宗)エピローグ・最終コマでの草薙素子最後の台詞  
「ネットは広大だわ」で、それを略したもの。  
劇中では「ネット(素子が高度に進化したAI・人形使いと融合し、手に入れた膨大な情報網の世界。  
インターネットではない)は広いのでなんでもできる」と、ポジティブな意味合いで使われた。

基本的に来るものを拒まない2chにおいては、ネッ広な存在と遭遇することが多い。  
発言した当人に自覚があるかどうかはともかく。

**関連：**

---

の

## 【ノートン先生】(のーとんせんせい)

週刊少年サンデーの『うえきの法則』に登場したキルノートンのこと。  
初登場時はメガネをかけた「いかにも頭脳派」と言うような外見や  
「IQ179」と言う触れ込みから相当な実力者であるかと思われていた。

…が、「相手をメガネ好きに変える能力」という洗脳術の使い手・森あいの戦いであっさりメガネ好きにされたり、それへの対策がなぜか「自分の使っているメガネを接着剤でくっつける」というおよそ非常識な方法だったり、良くも悪くも読者の予想を上回り、スレは大盛況となった。その後の展開でも、勝ち目の無い戦いから逃げ出す自分を押さえ込もうと、森に「メガネ好きにしてください」と頼み込み変態扱いされたり、チームメイトと合流し、いよいよ真の力が発動する！…となるはずのところ、瞬殺されたりとやはり全くいいとこなしである。しかし、そのお馬鹿な姿はスレ住人にこよなく愛され、親しみをこめて「ノートン先生」と呼ばれている。

**関連：**

## 【ノルマン効果】(のるまんこうか)

週刊少年ジャンプで本来ならば10週打ち切りされてもおかしくないのに、それよりもつまらない漫画が多いため内容以上に長期間連載してしまうこと。語源はいとうみきお作『ノルマンディーひみつ倶楽部』（2000年24号～2001年20号まで連載）から。

**関連：**